

弁護士 清水ヒデキの

豪援隊かわら版

GO
11月号



[著者]

清水ヒデキ豪援隊長
弁護士・移民コンサルタント
(MARN:9900985)

「オーストラリアから日本を助けよう」と豪援隊発足。16歳で単身オーストラリアに留学。その後、ボンド大学を卒業し、QLD州弁護士資格取得。長年に渡り、日本人ならびに日系企業、世界各国のクライアントのコンサルタント業務に従事。



インデックス

- 今月のジョーク 其の壱
- 今月の視点 その1
- 今月の視点 その2
- 今月の視点 その3
- 今月のジョーク 其の弐
- 今月のお涙頂戴
- 今月の名言・格言
- 今月のうんちく



GO Australia Visa Consultant

PHOENIX
LAW & ASSOCIATES

INJURY ACCIDENT
LAWYERS

ConveyancingHome QLD

Zoe's Angels
<http://zoesangels.org/>
 Go オーストラリアグループ
 は、Zoe's Angels
 「Zoeの天使たち」を
 支援しています。



今月のジョーク 其の壱 「大きな数」

太郎君は算数が大嫌い。いま授業で大きな数の勉強をしているのですが、1億がどのぐらいなのかわかりません。宿題を途中でやめて、勉強部屋から外をぼーと眺めていると、雲が動いて、ひげを生やしたおじさんの形になりました。そして、太郎君に話しかけました。「太郎や、何をしているんだね」「もしかして神様?!」「そうだよ。宿題ができないんだね」「神様、僕、1億ってどれぐらいかわからないんだ。だから宿題するのがいやになっちゃった…。たとえば、1億年ってどれぐらいなんですか?」「1億年か。君にとっての1億年は私にとっては1分と同じだな」「へー。じゃあ1億円ってどれぐらい?」「1億円か。君にとっての1億円は私にとっては1円と同じだよ」「うわ! 神様、お願いします。僕、おこづかいがほしんです。1円だけでいいんです。神様の1円をください。宿題も一生懸命にやります。ママやパパの言うこともちゃんと聞きます」「よしよし、1円ぐらいお安いご用だ」「わーい! やったー!」「じゃ、ちょっと取ってくるから、そのまま、1分ほど待ってなさい」「はい!」



(ジョーク集より)

<今月の視点>

11月はアメリカの大統領選挙、メルボルンカップ、モリソン首相の訪日等、いろいろな出来事があった月となりました。

その1 メルボルンカップ

コロナの影響により、今年は歴史上初、レース場には観客無しのメルボルンカップとなりましたが、それでもこの国民行事は予定通りに行われました。メルボルンはそれまでのロックダウンの反動を受けたように、皆で盛り上がっていたように見受けられました。長期間にわたり規制を受けていたこともあり、そのプレッシャーからの解放もあったのかもしれないですね。何にせよ、それまでの新規感染者の発生を抑えられなかった状況から比べますと、改善に向かっているということなので、何よりであります。



その2 モリソン首相の訪日

コロナ禍において、国内外の人の行き来が制限を受けている最中、賛否両論の声を受けながらも菅新首相に会いにいったとのこと。中国との関係がこじれている中で、アジアの中でも関係が比較的良好である日本への訪日は外交上必要なことであつたのかもしれませんが。しかしながら、海外で足止めを受けている3万5千人のオーストラリア人からすると面白くないことであることは間違いありません。帰国したくても許可が下りない海外にいるオーストラリア人にとっては、一国の首相とは言え、「緊急」とは言えない状況下でのモリソン首相の訪日は理解できないものとなりました。

追伸:オーストラリアに帰国後、モリソン首相も14日間の隔離をしたことは言うまでもありません。

その3 アメリカ大統領選挙

一言では語れない状況になっているのが、アメリカ大統領選挙ではないでしょうか。一つ言えることは、今回もつれている選挙戦のために、アメリカ大統領選挙の仕組みというもの今まで以上によく理解できました。改めて、大統領制ではない国では少し理解できない大統領の存在価値、そして、その国の首長であることの意味を知った気がします。この大統領選に関しては、様々なお話が出てきておりますが、どちらの候補が勝ったとしても、少しでも世界平和につながる政治をしていていただきたいと思ひます。

今月のジョーク 其の式「コーチ」

野球の試合の途中で、コーチが若い選手たちに向かって言った。「ストライクのコールが出たり、一塁でアウトになつたりしたとき、審判と争つたり、悪態をついたりしちゃあ、いけない。みんな、分かっているかい？」男の子たちはこくりとうなずいた。「ようし」と、コーチ。「じゃあ、向こうに行って、お母さんたちにそのことを教えてやりなさい」

(ジョーク集より)



今月のお涙頂戴 盲導犬のサリー

私がかつて知っていた盲導犬のサリーの話です。サリーはとても頭の良い犬でした。盲導犬としての訓練を優秀な内容で終え、飼い主さんの元へ預けられました。



サリーは晴れた日も、雨の日も、嵐の日も、ご主人様の目となって歩き続けました。盲導犬が覚えなければならないことの一つに「絶対に飼い主に逆らわない」というものがあります。賢いサリーももちろん、一度もご主人さまに逆らつたことなどありませんでした。機嫌が悪い日のご主人さまにどんなことを言われても、素直に従い続けていました。時には理不尽な命令をされても、絶対に逆らつたりしませんでした。

ただ、どんな盲導犬にも「定年退職」する日が必ず訪れるのです。盲導犬は自分の欲求を全て抑え、ご主人様に仕え続けるようしつけられているので、とてもストレスが多く体力的に限界に達するのも早いそうです。

だからサリーにも、定年退職する日がやって来ました。ご主人さまに連れられてやって来たのは、定年後の盲導犬たちが余生を暮らす施設でした。

そこで、ご主人様はサリーに語りかけたのです。「今まで長い間、私の目になってくれてありがとう。ご苦労様でした。本当にお疲れ様。今日からはここで、ゆっくりと余生を送っておくれ」

その施設は、引退した盲導犬たちが何不自由なく暮らせる楽園のような場所です。

長年サリーにストレスをかけ続けたご主人様も、サリーにこれからはストレスを感じずに幸せに暮らして欲しい、そんな思いから選んだ場所でした。

「さあ、サリー、これからはもう私の面倒を見なくてもいいんだよ。好きなことをして暮らせればいいんだ。これまで、本当にありがとう。さあ、お行き」ご主人様はサリーを促しました。楽しい余生を送ってくれよと願いを込めて送り出そうとしたのです。

でも、サリーは一歩も動きませんでした。これまで通り、ご主人さまの目となりご主人様を守るため、ご主人様のそばを一歩も離れようとはしなかったのです。ご主人様に、もう行っていいんだよと促されても、サリーは自らの務めを果たし続けようとしていました。ご主人様がどんなに説得を試みても、もう自分の目の代わりを務める必要はないということを話しても、サリーはご主人様の元から離れようとはしませんでした。

これまでに一度も、ご主人様に逆らつたことのないサリー。生まれて初めて、ご主人様の命令に逆らつた瞬間でした。

(インターネットより)

今月の名言・格言 「ヘレン・アダムス・ケラー」
1880年6月27日 - 1968年6月1日



アメリカ合衆国の教育家、
社会福祉活動家、著作家
である。
視覚と聴覚の重複障害者
(盲ろう者)でありながらも
世界各地を歴訪し、障害者
の教育・福祉の発展に尽く
した。

(Wikipedia より)

世界は困難に満ちている。
同時に困難を克服する事にも満ちている。

希望は人を成功に導く信仰です。希望なし
には何事もできません。

もし幸福な生活を送りたいと
思う人々がほんの一瞬でも
胸に手を当てて考えれば、
心の底からしみじみと感じられる喜びは、
足下に生える雑草や朝日に
きらめく花の露と同様、
無数にあることが分るでしょう。

世界で最も素晴らしく、
最も美しいものは、目で見たり手で
触れたりすることはできません。
それは、心で感じなければならぬのです。

今月のうんちく

アメリカ大統領選をきっかけにアメリカの法律について、いろ
いろと目にする機会がふえておりますが、アメリカにはいろいろ
と変わった法律もあるようです。

1. 写真を撮ることを目的に寝ている熊を起すべから
ず(アラスカ州) - 法律にしなくても、寝ている熊を起
こさない方が良いでしょう。
2. 耳の中にコインを入れてはいけない(ハワイ州) - こ
ちらもわざわざという気がしますが、実際に耳の中
に入るのでしょうか？
3. キスを頻繁にする男性は髭を蓄えてはいけない(イン
ディアナ州) - 確かにチクチクするでしょうが。
4. 檻に入っていない熊を自動車に乗せるのは違法(ミ
ズーリー州) - また熊に関する法律ですが、熊と車に
同乗しようと思わないですが。
5. 市議会の出席にロケットを持ち込む(モンタナ州)
- ロケットの持ち込みとは、なかなか一苦勞でしょう
ね。
6. 高速道路でラクダに乗ることは違法(ネバダ州) -
高速道路で走っているラクダも見たい気がしま
すが。
7. わかめを夜間に収穫してはいけない(ニューハンプ
シャー州) - その昔肥料に使われていたことから、
農家が乱獲をしたりしないようにということだそう
ですが、オーガニックですね。
8. 熊とレスリングは禁止(オクラホマ州) - また熊です
か？実際に1969年にバーなどで熊とのレスリング
を売り物にしていたことを動物虐待防止として禁じた
そうですが、アメリカ人は熊と車に乗ったり、レスリ
ングをしたりと無類の熊好きな国民であることがうか
がえます。
9. 馬を風呂に入れるべからず(サウスキャロライナ州)
- 熊ではなかったんですね。
10. Netflix のパスワードを誰かに明かすのは違法(テ
ネシー州) - 一見おかしな法律ですが、2011年に
制定されたそうでハッカーたちがパスワードを大量
に売りさばっていることから制定されたそうです。同じ屋
根の下に暮らさないものにパスワードを共有するの
も違法だそうです。

(インターネットより)



ブリスベン事務所: Level 17, 300 Adelaide St, Brisbane QLD 4000 E: info@goaustralia-visa.com

<電話でのお問合せ>

オーストラリアから: 07-5570-4542 (月~金 9:00-17:00)

日本から: 03-4283-8484 (日本時間 月~金 8:00-16:00)

www.goaustralia-visa.com

In association with:

